

【付録】 東大グリーンICTプロジェクト





Building Automation WG
in 2003 at



Collaboration
with Tokyo Gov.
since 2004

Since 2005
(7th at Kyoto)



Established FNIC in 2006
(Facility Network Interop)

DUMBO2006
with AIT



Green In 2008
university of **Tokyo**
グリーン東工学部プロジェクト
Project



มหาวิทยาลัยเกษตรศาสตร์
Kasetsart University



Beijing Olympic
In 2008



KU+KUS with MIC+JGN2



IIT Hyderabad
With IMD



China-Japan Green IT
Project funded by MIC
in 2009

FIAP in 2009
(Live E! architecture)



IEEE 1888 in Feb.2011



with NIST@USA
B2G in SGIP (Smart Grid
Interoperability Panel)
toward CoS

産学連携型コンソーシアム

66組織 (45企業、21団体)

【分科会・ワーキンググループ】

- コンセプト WG
- 仕様策定 WG
- 制御検証WG
- プロトコル標準化WG
- 見える化WG
- 事業化WG

【企業】

愛知時計電機(株)
(株) アズビル
(株) インターコム
インテック(株)
NTTコムウェア(株)
(株)NTTデータ
(株)NTTファシリティーズ
(株) 大塚商会
(株)オプティム
鹿島建設(株)
(株)関東コーワ
KDDI (株)
(株) KDDI研究所
コムツァイト(株)
三機工業(株)
シスコシステムズ(合)
(株) システム・ランド
Citrix System Japan
シムックス(株)
Schneider Electric Group
新日鉄住金エンジニアリング(株)
新菱冷熱工業(株)
セイコー プレシジョン(株)

ダイキン工業(株)
(株) 高岳製作所
(株)竹中工務店
(株)ディー・エス・アイ
(株)東芝
(株)東洋スタンダード
東洋電機製造(株)
日本電気(株)
日本電信電話(株)
日本ベリサイン(株)
パナソニック(株)
(株)日立製作所
富士通(株)
富士ゼロックス(株)
三井情報(株)
三井不動産(株)
三菱重工業(株)
(株)三菱総合研究所
(株) ラック
(株) リコー
(株)ユビテック
(株)ユビキタス

【非営利組織】

IPv6普及・高度化推進協議会
東京都環境科学研究所
Lon Mark Japan
岡山IPv6コンソーシアム
グリーンIT推進協議会
社団法人電気学会
社団法人電気設備学会
横浜金沢産業連絡協議会
山口県産業技術センター
IPv6 Sensor Networking協議会
WIDEプロジェクト
Churaronkorn大学(タイ)
SRM大学(インド)
慶應義塾大学
静岡大学
名古屋大学
奈良先端科学技術大学院大学
首都大学東京
新潟大学
山口大学
金沢大学
山形大学
東京大学

GUTP と IEEE1888 の役割

1. システムの設計・運用 の改革
 - a. 『ベンダー主導』 → 『ユーザ主導』
 - b. 系統縦割り構造 → 水平方系統連携 構造
2. ベンダー・系統プロトコル ロックイン からの解放
 - a. 新規建物市場：コスト削減、多棟・広域運用
 - b. 既存建物市場：既存設備の統合化と連携の実現
3. データベースの利用可能性を拡大
 - ** Big Data 的なビジネス展開 **
 - a. 新サービスの創成を容易化

IEEE1888 の技術的特長

1. Data-Base Centric → 水平統合(横串)
2. 3 Layers (APP, DB, FN) → 選択肢・選択権
3. TCP/IP → 広域・多棟統合
4. XML/SOAP → Webサービス化
5. GW (Gate Way) → 既存システム統合

“インターネットモデル”
Not only 技術, but also 普及